科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 4年 6月23日現在

機関番号: 12102 研究種目: 若手研究 研究期間: 2018~2021

課題番号: 18K12580

研究課題名(和文)都市空間の空虚化と居住環境における不平等の拡大に関する国際比較研究

研究課題名(英文)International comparative study on an increase in disparities in living conditions

研究代表者

久保 倫子 (Kubo, Tomoko)

筑波大学・生命環境系・助教

研究者番号:00706947

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,200,000円

研究成果の概要(和文):本研究は,日本の都市で拡大する空間の空虚化にともなう居住環境の不平等という喫緊の課題を解決に導くため,理論面の整理,北米および日本の都市における実態調査と成果の比較を行った。研究期間中には,フルブライト・ジャパンの研究者プログラムに採択され,イリノイ大学シカゴ校に1年間滞在する機会を得て,現地の権威らとの議論を深めたり,関係主体へのインタビュー調査を飛躍的に進めることができた。英文書籍2冊をはじめとする研究業績に加え,令和3年度文部科学大臣表彰若手科学者賞やInternational Geographical Union Early-Career Award 2022を受賞した。

研究成果の学術的意義や社会的意義 東京大都市圏では,発展する都心と高齢化の進展にともなう空き家の増加や居住環境の悪化に直面する郊外との 間で格差が拡大している。同様に,富裕層の居住地と化す都心と貧困の集積する郊外との分断は、北米都市の多 くで報告されている実態である。本研究は、こうした大都市圏内の格差拡大に関して,各地の取り組みを調査 し,日本に援用可能な仕組みを導くことを目的にフィールドワークと比較研究とを蓄積した。その成果は,学術 論文,書籍,市民講座などを通じて幅広く公開した。また,これらの成果を評価して,令和3年度文部科学大臣 表彰若手科学者賞,国際地理学連合(IGU)Early-Career Award 2022を授与された。

研究成果の概要(英文): This study aimed to establish solution strategies to overcome an increase in disparities in living conditions in Japanese and North American cities. After examining related theories, we conducted intensive field surveys in Tokyo and Chicago to make a comparison and to establish solution strategies which is applicable to Japanese cities. As a Fulbright scholar, we stayed at University of Illinois at Chicago in 2018-2019 to conduct field survey. Thanks to this opportunity, we could publish many papers including two books and awarded by The Commendation for Science and Technology by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (The Young Scientists' Award 2021) and International Geographical Union (Early-Career Award 2022).

研究分野: 都市地理学

キーワード: 格差拡大 都市分断 縮退都市 東京大都市圏 シカゴ

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

戦後,日本の住宅制度では,住宅の量的充足を目指して核家族世帯による持家取得を促進することに重きが置かれてきた。これにより,1960年代から全国的に郊外での住宅地開発が進められ,人々は「住宅すごろく」の上がりを目指して郊外の戸建住宅地に転入して行った。しかしながら,2000年代以降の住宅政策の転換や人口動態の変化など社会経済状況の変化が進む中で,既存の住宅制度では対応しきれない課題が顕在化するようになってきた。たとえば,郊外住宅地では居住者の高齢化とそれにともなう居住環境の悪化が問題化してきている。即ち,第一世代の高齢化と第二世代の離家とが進行し,空き家の増加やコミュニティの衰退が顕著となることで,ゴーストタウン化する地区もでてくるという。特に,東京大都市圏では,1990年代以降の都市開発の方針やネオリベラルな政策の影響を受け,人口増加や活気に満ちた地区と新規投資のなされず空虚な空間が拡大する地区とに明暗が分かれるようになっている。

都市内部で空虚な空間が拡大し居住環境の不平等が問題視される現象は,日本だけではなく, グローバリズムの進展に伴う格差や放逐の拡大⁶⁾,もしくはスラム的空間の拡大の問題として 欧米都市での研究蓄積がなされる問題である。日本の都市における郊外住宅地の衰退をスラム 的空間の拡大とみなし,都市内部に空虚な空間が拡大することを居住環境や持続性の脅威とす る論考もあり,世界共通の都市問題である。空虚な空間や居住環境上の不平等の拡大は,グロ ーバル化と高度な都市化が進展した現代都市が抱える共通課題であり,新たな都市居住問題と いえる。しかし,これは,地域性の強い不動産市場の特性に起因するものから,国際的な経済 状況まで,様々なスケールで複雑な要因が絡み合って表出する現象であり,既存の手法でとら えるには限界がある。そこで,特定の都市における複雑な地域問題を総合的に分析できる地理 学的手法を用いて本問題を分析し日本と比較することで,持続的で適切な居住環境の実現を目 指そうと考えた。

2.研究の目的

本研究は,日本の都市で拡大する空間の空虚化にともなう居住環境の不平等という喫緊の課題を解決に導くため,以下の手順で研究を進める。

- 1)都市での居住環境の不平等拡大について,権威との議論によりその実態を整理する。
- 2)地理学を中心に分野横断的な体制により本問題の解決を目指す,北米のネイバーフッド・チェンジ・リサーチ・パートナーシップ(NCRP)の実態と問題点を関係者へのインタビュー調査や統計資料等から明らかにする。
- 3)同様に,Equity(公正)の概念を取り入れた都市計画策定の過程に研究者が参加し,本課題に取り組むシカゴについて,現地調査により実態と問題点を分析する。
- 4)以上を踏まえ,日本の都市に応用可能な仕組みを導くとともに,都市内部における居住環境の不平等拡大に関する理論を構築する。

3.研究の方法

研究代表者がボードメンバーを務める国際社会学会 RC21のトロント大会での議論やフルブライトジャパン研究者プログラムによる1年間のシカゴにおける在外研究(イリノイ大学シカゴ校)により,NCRPの取り組みやシカゴにおけるEquityを取り入れた都市政策の立案や多様な主体が関わる都市づくりの実態についてフィールドワークを実施した。

さらに,東京大都市圏の実態を北米都市と比較したうえで,これらの取り組みを日本に援用可能な形にするための道筋を探るため,グローバリゼーションの進展,ネオリベラリズムの台頭,起業家的都市政策,20世紀型都市から21世紀型都市への移行といった,北米都市における都市再編にかかわる議論を日本の都市に当てはめて議論した。

4.研究成果

本研究は,日本の都市で拡大する空間の空虚化にともなう居住環境の不平等という喫緊の課題を解決に導くため,以下の手順で研究を進めるものである。 1)都市での居住環境の不平等拡大について,権威との議論等により実態を整理する;2)地理学を中心に分野横断的な体制により本問題の解決を目指す,カナ ダの研究実践と問題点を関係者へのインタビュー調査や統計資料等から明らかにする;3)同様に,社会的公正の概念を取り入れた都市計画策定の過程に研究者が参加し,本課題に取り組むシカゴについて,現地調査により実態と問題点を分析する;4)以上を踏まえ,日本の都市に応用可能な仕組みを導くとともに,都 市内部における居住環境の不平等拡大に関する理論を構築する。

1年目は、先行研究の整理と本研究の枠組みの構築を行い、国際学会で理論面および日本での研究事例の報告を行った(SASE 大会、国際社会学会トロント大会、 国際地理学連合地域大会、同都市地理学コミッション大会等)ほか、論文等にその成果を掲載した。また、国際社会学会のハウジング・建造環境研究コミティー のメンバーや、縮退都市論に取り組む各国の研究者との議論や意見交換を行った。国内外で研究関心が近い研究者とのネットワークを構築することができ、2年 目以降の現地調査や国際学会等での共同セッション運営、共同研究に向け、具体的に議論できた。

2年目は手順の1)~3)に注力して研究に取り組んだ。まず、フルブライトジャパンの2018-2019年奨学生(研究者プログラム)としてイリノイ大学シカゴ大 学へ滞在したことで、現地での研究を進めることができた。英文の書籍を2冊出版し、そのうち単著は、シカゴにおける現地研究者との議論の成果である。さらに、査読つき雑誌論文を2編、査読なし雑誌論文を3編発表した。国際学会における査読付きの発表を3回行ったが、そのうち1回はセッションの企画・運営に携わり、参加者との議論を深めた。また、欧州の共同研究者からの依頼により、国際誌に書評を1編発表した。タフツ大学に所属する共同研究者からの招聘により講演会を行うなど、北米各地の地理学者や都市計画家との研究交流を進めた。先述のロシアの共同研究者を含め、欧州の研究者とも建設的な議論を行い、研究交流を深めてきた。

3年目は,北米都市における集中的なフィールドワークを実施する予定であったが,感染症拡大の影響で渡航できなかったため,文献調査および国内でのフィー ルドワークを実施した。具体的には,社会的公正性に近接した概念を含め,政策および哲学等の文献から研究枠組みの再構築を図るとともに,それに適した分析手法を導いた。研究成果としては,まず,オンライン開催となった,国際社会学会の支部大会において,これまでの研究成果を発表した。経済地理学会の地方大会において、都市のスポンジ化に関する発表を行った。次に,東京大都市圏における都市変化の要因と分断都市化の実態について,英語の書籍をSpringerより出版した。さらに,日本の郊外住宅地における高齢化,空き家化,居住環境の悪化がどのように高齢居住者の生活に影響するかについて,日本語および英語での論文を発表した。

全体を通じて,都市空間の空虚化や居住環境の不平等拡大の実態を明らかにするため,イリノイ大学シカゴ校に2018年10月~2019年9月まで滞在し,現地調査を行った。また,そこでの権威らや現地関係者へのインタビューを踏まえ,東京大都市圏における実態について,理論化を行った。グローバリゼーションの進展にともなう都市政策や都市開発手法の変化により,多くの都市が不平等の拡大を経験し,さらに交通結節点に諸機能が集積する都市構造への変化を遂げた。シカゴでは,社会経済階層による分断が進み,社会的公正性の観点を重視した総合的都市計画が策定された。交通環境の改善と健康問題の解決により,誰もが居住地による不利益を被らない都市圏づくりが進められていた。一方,東京大都市圏においては,高齢化の進展と居住環境上の不平等が拡大し,発展する都心部と衰退する外部郊外の差異が2000年以降顕著となっていった。外部郊外では,空き家増加や高齢化にともなうサービスの低下が顕著となるなか,高齢者の孤立を防ぎ,自立した生活を維持できるよう,行政・福祉関係団体・住民組織が働く事例が目立った。しかし,こうした対症療法的な対策では,本問題の解決は難しく,制度面の改変や家・家族・福祉の相互関係の変化を踏まえたサービス供給など,根本的な解決が求められる。

本研究の成果として,以下の書籍や論文を出版した。国際誌を含む査読付き論文を3編,その他の論文を6編,国際誌における書評を2編,英文単著を含む書籍を2冊と2編,国際学会における発表を15回,国内学会における発表を1回行った。これらの一連の成果に対して令和3年度文部科学大臣表彰 若手科学者賞,International Geographical Union Early-Career Award 2022を受賞した。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計13件(うち査読付論文 4件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 1件)

1.著者名 久保倫子	4.巻 67(2)
2.論文標題	5 . 発行年
空き家問題からみた地方都市のスポンジ化とその対応	2021年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
経済地理学年報	118-124
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	4 44
1 . 著者名	4 .巻
Masaki, A. and Kubo, T.	17
2. 論文標題	5 . 発行年
Does the introduction of bus rapid transit affect car use? Travel mode choice among highincome households in Bogota, Colombi	2021年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Tsukuba Geoenvironmental Sciences	1-18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	4.巻
久保倫子	113
2.論文標題	5 . 発行年
東京大都市圏のハウジング概観 : 都市地理学の視点から (特集 大都市における都市住宅の量と配置を考える)	2021年
3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
都市住宅学	4-9
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名	4.巻
Tomoko Kubo, Nobuhiko Komaki, and Kensaku Tanaka	87
2.論文標題 Challenges in enabling aging-in-place initiatives in aging and shrinking Japanese cities: a	
case of the Gifu suburbs	5 . 発行年 2020年
case of the Gifu suburbs 3.雑誌名	2020年 6 . 最初と最後の頁

1.著者名	4 . 巻
久保倫子・駒木伸比古・田中健作	15
2.論文標題	5.発行年
岐阜市郊外住宅地における高齢者の居住実態からみた住み続けられる居住環境実現への課題 岐阜市K地区	2020年
の事例	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
都市地理学	76-90
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Tomoko Kubo	36
2 . 論文標題	5.発行年
	2020年
A Review of "Housing in post-growth society: Japan on the edge of social transition."	2020 '
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Housing Studies	1-2
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1080/02673037.2021.1858528	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际六有 -
· 3 フングアとハClo-do // 人lo-3 フングアとハカ 日本	
1.著者名	4 . 巻
久保倫子・駒木伸比古・田中健作	15
2.論文標題	5 . 発行年
岐阜市郊外住宅地における高齢者の居住実態からみた住み続けられる居住環境実現への課題 岐阜市K地	2020年
区の事例 3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
お市地理学	76-90
即印起注子	76-90
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
	有
	P
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
大塚俊幸・久保倫子	52
2 - 全文価時	c
2.論文標題	5 . 発行年
名古屋大都市圏郊外における住宅供給と新設戸建住宅居住世帯の居住選好 岐阜県可児市周辺を事例とし て	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日本都市学会年報	131-140
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
+ + +	国際共業
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
ュー・ファン・スト とう こうしゅん こうしょう アンファン ピクル 回知	-

久保存子 2019-2 2. 納文榜題 空き常問題の背景と発生業因 5、発行年 2019年 3. 創試名 成け 6・最初と最後の頁 36-41 3. 創試名 成し オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 国際共著 2019年 1. 著書名 久保保子 2. 納文榜題 7- マンションが示す成長と資退の様相 4・巻 2019年 3. 創試名 成別 2. 納文榜題 7- マンションが示す成長と資退の様相 5・発行年 2019年 3. 訓試名 なし 6・最初と最後の頁 19-19 2. 前文榜題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 4・巻 19-4 3. 副議名 International Journal of Housing Policy 6・最初と最後の頁 6・最初と最後の頁 601-603 月報論文のDOI (デジタルオプジェクト類別子) 10、1080/19491247 2019、1654288 面際共著 - 1 オープンアクセス スペ保存子 4・巻 2019(2) 2、請文榜題 公者高問題の音景と発生業因 5・発行年 2019年 2019年 - 1 3. 解試名 数計 6・最初と最後の頁 36-41		
久保音子 2019-2 2 . 前女権器 空き家問題の背景と発生要因 5、飛行年 2019年 3 . 神諸名 挑析 6、最初と最後の頁 36-41 3 . 神諸名 成し 1 4 . 考 2019-2 1 2 . 前文程題 9つマンションが示す成長と衰退の体相 5、発行年 2019年 3 . 刺試名 建築納協 6、最初と最後の頁 19-19 日期共著 イープンアクセス 国際共著 19-19 1 . 著名名 Toroko Kubo 4、差 10-4 2 . 前女権題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 10.1080/1947247.2015.165-208 5、発行年 2019年 3 . 静議名 International Journal of Housing Policy 6、最初と最後の頁 601-603 第一 10.1080/1949247.2015.165-208 重読の有無 無 2019年 1 . 著名名 久保育子 2 . 前女権監 交渉家問題の青景と発生要因。 4、差 2019(2) 2 . 請女権監 安全家問題の青景と発生要因。 5、発行年 2019年 2 . 請女権監 数の10.600/1949247.2015.165-208 重読の有無 無 3. 神話名 3. 神話名 3. 神話名 3. 神話名 3. 神話名 3. 神話名 4. 弟 2019年 4、弟 2019年 3 . 神話名 数成社 6、最初と最後の頁 36-41 5、発行年 2019年 2 . 請女権監 女人の10年 5、発行年 2019年 2 . 請女権監 女人の10年 5、発行年 2019年 2 . 請女権監 女人の10年 5、発行を 2019年 3 . 神話名 女人の10年 5 . 発行年 2019年 4 . 弟 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 発行年 2019年 5 . 発行年 2019年 6		4 . 巻
2		
空き家問題の背景と発生要問 2019年 6 . 最初と最後の頁 36-41	Note that the second se	
空き家問題の背景と発生要問 2019年 6 . 最初と最後の頁 36-41	0 MALIEUT	= 2V./= -
3 割試名		
接針 36-41	空き家問題の背景と発生要因	2019年
接針 36-41		
接針 36-41	2 사학	6 単知と単後の百
大田		
### (本・プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難	統計	36-41
### (本・プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難		
### (本・プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難		
### (本・プンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難	担耕絵立のDOI / デジタルナブジェクト学門フト	本性の方無
コープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 著名名		
1 著者名	なし なし	#
1 著者名		
1 著者名	オープンアクセス	国際共著
1 ・著名名 久保倫子 2 ・論文標題 タワーマンションが示す成長と衰退の様相 3 ・雑誌名 建築雑誌 6 ・最初と最後の頁 19・1 2019年 4・登 10・8年名 10・8日名 10・8日		
久保倫子 2019-2 2 . 論文課題 タワーマンションが示す成長と衰退の様相 5. 第行年 2019年 3 . 雑誌名 6. 最初と最後の頁 19-19 提業雑誌 四際共著 - 19-17 オープンアクセス プロのKO KUDO 4. 整 19-4 2 . 論文課題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 5. 兼行年 2019年 2019年 3 . 解誌名 International Journal of Housing Policy 6. 最初と最後の頁 601-603 提載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19481247.2019.1654288 面際共著 - 2019(2) 1 . 著書名 久保倫子 4. 整 2019(2) 2 . 論文課題 空き家問題の背景と発生要因 5. 兼行年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 統計 版計 6. 最初と最後の頁 36-41 統計 なし 2. 論文課題 2019年 3 . 雑誌名 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言	オープンデクセスではない、文はオープンデクセスが困難	-
久保倫子 2019-2 2 . 論文課題 タワーマンションが示す成長と衰退の様相 5. 第行年 2019年 3 . 雑誌名 6. 最初と最後の頁 19-19 提業雑誌 四際共著 - 19-17 オープンアクセス プロのKO KUDO 4. 整 19-4 2 . 論文課題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 5. 兼行年 2019年 2019年 3 . 解誌名 International Journal of Housing Policy 6. 最初と最後の頁 601-603 提載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19481247.2019.1654288 面際共著 - 2019(2) 1 . 著書名 久保倫子 4. 整 2019(2) 2 . 論文課題 空き家問題の背景と発生要因 5. 兼行年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 統計 版計 6. 最初と最後の頁 36-41 統計 なし 2. 論文課題 2019年 3 . 雑誌名 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言		
久保倫子 2019-2 2 . 論文課題 タワーマンションが示す成長と衰退の様相 5. 第行年 2019年 3 . 雑誌名 6. 最初と最後の頁 19-19 提業雑誌 四際共著 - 19-17 オープンアクセス プロのKO KUDO 4. 整 19-4 2 . 論文課題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 5. 兼行年 2019年 2019年 3 . 解誌名 International Journal of Housing Policy 6. 最初と最後の頁 601-603 提載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19481247.2019.1654288 面際共著 - 2019(2) 1 . 著書名 久保倫子 4. 整 2019(2) 2 . 論文課題 空き家問題の背景と発生要因 5. 兼行年 2019年 2019年 3 . 雑誌名 統計 版計 6. 最初と最後の頁 36-41 統計 なし 2. 論文課題 2019年 3 . 雑誌名 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の話 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言 の言	1 著名名	4
2 . 論文標題 タワーマンションが示す成長と衰退の様相 3 . 雑誌名 建築雑誌 おープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 Tomoko Kubo 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 超難論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10 .1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著名名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 3 . 雑誌名 統計 最新なのDOI(デジタルオプジェクト識別子) 2 . 読文標題 空き家問題の背景と発生要因 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 3 . 雑誌名 5 . 発行年 2019年 601-603 国際共著 1 . 著名名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 5 . 発行年 2019年		
タワーマンションが示す成長と衰退の様相 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 19-19 提業論誌の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Tomoko Kubo 4 . 巻 19-4 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年2019年 3 . 雑誌名 統計 第4 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	久休I冊于	2019-2
タワーマンションが示す成長と衰退の様相 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 19-19 提業論誌の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Tomoko Kubo 4 . 巻 19-4 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年2019年 3 . 雑誌名 統計 第4 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし		
タワーマンションが示す成長と衰退の様相 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 19-19 提業論誌の有無 無 オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 Tomoko Kubo 4 . 巻 19-4 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年2019年 3 . 雑誌名 統計 第4 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	2.論文標題	5 . 発行年
3 . 雑誌名	·····	
理解雑誌	ノノ 「ノノコノル」かずはCCなたい1x1日	20134
理解雑誌		
理解雑誌	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		19-19
### オープンアクセス	へに グラン ない ない	
### オープンアクセス		
### オープンアクセス		
### オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	↑査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 著者名 Tomoko Kubo 19-4		
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Tomoko Kubo 4 . 巻 19-4 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 5 . 発行年 2019年 (6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19491247、2019.1654288 査読の有無 4 . 巻 2019(2) オープンアクセス 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 4 . 巻 2019(2) 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 現職論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 2019年 3 . 雑誌名 統計 1 . 董書の有無 2019年	40	***
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 Tomoko Kubo 4 . 巻 19-4 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 5 . 発行年 2019年 (6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19491247、2019.1654288 査読の有無 4 . 巻 2019(2) オープンアクセス 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 4 . 巻 2019(2) 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 現職論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 2019年 3 . 雑誌名 統計 1 . 董書の有無 2019年		
1 . 著者名 Tomoko Kubo 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オーブンアクセス 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 .	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 Tomoko Kubo 2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オーブンアクセス 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 .	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが闲難	_
Tomoko Kubo 19-4 19-4 2 - 論文標題 5 . 発行年 2019年 2	TO STATE OF THE ST	
Tomoko Kubo 19-4 19-4 2 - 論文標題 5 . 発行年 2019年 2		1 . "
2 . 論文標題 A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 査読の有無 無 オープンアクセス 人保倫子 国際共著 1 . 著者名 久保倫子 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		4. 巻
A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名	Tomoko Kubo	19-4
A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名		
A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling Chen and Hyun Bang Shin 3 . 雑誌名	2 5 4 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	F 翌/二/二
Chen and Hyun Bang Shin 6 . 最初と最後の頁 601-603 3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10 .1080/19491247.2019 .1654288 重読の有無 無 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 国際共著 - 1 . 著者名 久保倫子 2019 (2) 5 . 発行年 空き家問題の背景と発生要因 . 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 無 重読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 601-603 信託初と最後の頁 601-603 信託の有無 無	A review of "Neolibaral urbanism, contested cities and housing in Asia", Edited by Yi-Ling	2019年
3 . 雑誌名 International Journal of Housing Policy 6 . 最初と最後の頁 601-603 601-603 信託の有無 無	Chen and Hvun Bang Shin	
International Journal of Housing Policy		6 早知ト早後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288		
10.1080/19491247.2019.1654288 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 久保倫子 4.巻 2019(2) 2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因. 5.発行年 2019年 3.雑誌名 統計 6.最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
10.1080/19491247.2019.1654288 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 久保倫子 4.巻 2019(2) 2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因. 5.発行年 2019年 3.雑誌名 統計 6.最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
10.1080/19491247.2019.1654288 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 久保倫子 4.巻 2019(2) 2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因. 5.発行年 2019年 3.雑誌名 統計 6.最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
10.1080/19491247.2019.1654288 無 オープンアクセス 国際共著 1.著者名 久保倫子 4.巻 2019(2) 2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因. 5.発行年 2019年 3.雑誌名 統計 6.最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセス 国際共著 1 . 著者名 久保倫子 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy	601-603
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 久保倫子 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	601-603 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 久保倫子 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	601-603 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 久保倫子 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	601-603 査読の有無
1 . 著者名 久保倫子 4 . 巻 2019 (2) 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 5 . 発行年 2019年 3 . 雑誌名 統計 6 . 最初と最後の頁 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288	601-603 査読の有無 無
久保倫子2019 (2)2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因.5.発行年 2019年3.雑誌名 統計6.最初と最後の頁 36-41掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス	601-603 査読の有無 無
久保倫子2019 (2)2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因.5.発行年 2019年3.雑誌名 統計6.最初と最後の頁 36-41掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス	601-603 査読の有無 無
久保倫子2019 (2)2.論文標題 空き家問題の背景と発生要因.5.発行年 2019年3.雑誌名 統計6.最初と最後の頁 36-41掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス	601-603 査読の有無 無
2 . 論文標題 5 . 発行年 空き家問題の背景と発生要因 . 2019年 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 統計 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	601-603 査読の有無 無 国際共著
空き家問題の背景と発生要因 .2019年3 . 雑誌名 統計6 . 最初と最後の頁 36-41掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	601-603 査読の有無 無 国際共著
空き家問題の背景と発生要因 .2019年3 . 雑誌名 統計6 . 最初と最後の頁 36-41掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	601-603 査読の有無 無 国際共著
空き家問題の背景と発生要因 .2019年3 . 雑誌名 統計6 . 最初と最後の頁 36-41掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 無オープンアクセス国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子	を
3.雑誌名 6.最初と最後の頁 統計 36-41 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子	を
統計 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題	を
統計 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題	を
統計 36-41 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 .	を
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題	を
なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 3 . 雑誌名	を
なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 3 . 雑誌名	を
なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1080/19491247.2019.1654288 オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 久保倫子 2 . 論文標題 空き家問題の背景と発生要因 . 3 . 雑誌名	を
なし 無 オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	を
オープンアクセス 国際共著	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	を
	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	を
	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	を
	International Journal of Housing Policy	を
コーフンファ ロス こはらく 「人はコーフンファ ロスカー	International Journal of Housing Policy 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	を
	International Journal of Housing Policy	を

1 . 著者名	4 . 巻
久保倫子	2019 (2)
O	F 364-7-
2. 論文標題	5.発行年
タワーマンションが示す成長と衰退の様相	2019年
2 hhst-67	C 目知に目後の百
3. 雑誌名	6.最初と最後の頁
建築雑誌	19-19
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
 オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

〔学会発表〕 計16件(うち招待講演 0件/うち国際学会 15件)

1 . 発表者名

Tomoko Kubo, Yuuki Shimizu, Mao Yaqian, and Yuki Iwai

2 . 発表標題

Changes in the Relationship among Family, Housing, and Welfare in Japanese Cities

3 . 学会等名

Association of American Geographers 2022 Annual meeting (国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

Yuki Iwai, Tomoko Kubo et al.

2 . 発表標題

Changes of Intercity Relations in the Tokyo Suburbs: The Case of Ryugasaki New Town

3 . 学会等名

Association of American Geographers 2022 Annual meeting (国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

Yuuki Shimizu, Mao Yaqian, and Tomoko Kubo

2 . 発表標題

Analysis on Older adults' daily bahavior under the COVID-19 pandemic in Japan: A case of Ryugasaki city in the Tokyo suburbs

3 . 学会等名

Association of American Geographers 2022 Annual meeting(国際学会)

4.発表年

2022年

1	登 夷名名

Yaqian Mao and Tomoko Kubo

2 . 発表標題

Are older female adults really more disadvantaged than their male counterparts? The impact of coupling constraints on everyday life of older adults in China

3.学会等名

Association of American Geographers 2022 Annual meeting (国際学会)

4.発表年

2022年

1.発表者名

Kubo Tomoko

2 . 発表標題

Disparities in living conditions between city centers and shrinking suburbs: A case study of super-aging and post-growth Japan

3.学会等名

Urban Sociology ESA RN37 4 Midterm Conference (国際学会)

4.発表年

2021年

1.発表者名

Kubo Tomoko

2 . 発表標題

Perception of and reaction to urban shrinkage in Japanese aging and shrinking cities

3 . 学会等名

ISA RC21 Conference (国際学会)

4.発表年

2021年

1.発表者名

Mao Yaqian, Tomoko Kubo, and Yuki Iwai

2.発表標題

Time-geographic analysis of the behavior of older adults living in Tokyo's outer suburbs: Changing relationships among family, housing, and welfare

3 . 学会等名

中国行動地理学会議(国際学会)

4. 発表年

2021年

1.発表者名
Tomoko Kubo
2.発表標題
Disparities in living conditions between city centers and shrinking suburbs: A case study of super-aging and post-growth
Japan
3.学会等名
ESA RN37 Urban Sociology(国際学会)
6, (4 a. 5 a. 7)
4 . 発表年
2020年
1.発表者名
久保倫子
2.発表標題
空き家問題からみた地方都市のスポンジ化とその対応
3.学会等名
経済地理学会(岐阜地域大会)
4.発表年
2020年
1.発表者名
Tomoko Kubo
2.発表標題
Divided Tokyo-Uneven urban development and shrinking suburbs
3.学会等名
The 14th Japan-Korea-China Joint Conference on Geography (国際学会)
no 14th dapair norda offine doffit conference off decigraphy (国际于五)
4 3%±7r
4 . 発表年
2019年
1 . 発表者名
Tomoko Kubo
Tolliono Rubo
N. P. LEGT
2 . 発表標題
Housing challenges in shrinking and aging Japanese cities
3 . 学会等名
International Cartographic Conference(国際学会)
4.発表年
2019年

Tomoko Kubo
2 . 発表標題 Gap expansion in terms of living conditions in Tokyo.
sup organicion in tolling of the highest transfer in tolly of
3 . 学会等名
Urban Affairs Association 49th Annual Meeting(国際学会)
4.発表年
2019年
1.発表者名
Kubo Tomoko
2 . 発表標題 Expansion of uneven living conditions in Japanese cities.
Expansion of anoven from an outliness of these.
3 . 学会等名
IGU Regional Congress/ CAG Annual Meeting, 2018(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
Kubo Tomoko. and Otsuka Toshiyuki
2 . 発表標題 The growth and decline of Japanese suburban neighborhoods: A case of the Nagoya metropolitan area.
The growth and deer the or supurese suburban hergiberhoods. A case of the hageya metroperitan area.
3 . 学会等名
IGU Urban Geography commission 2018 Annual meeting(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
Kubo Tomoko. and Otsuka Toshiyuki
2 . 発表標題 The Changes in Housing Condition in Aging Japanese Suburbs: A case of the Nagoya metropolitan area
The changes in heasting condition in Aging capanese capanes. A case of the nagoya metropolitian area
3 . 学会等名
ISA World Congres (国際学会)
4.発表年
2018年

1.発表者名 Kubo Tomoko	
2 . 発表標題 An increase in housing vacancies in Japanese aging cities: demography, urban policies, and administrative solutions	
3 . 学会等名 Society for the Advancement of Socio-Economics mini conference(国際学会)	
4 . 発表年	
2018年	
〔図書〕 計5件 1.著者名	4.発行年
I. 有有有 Tomoko Kubo	2020年
2.出版社 Springer	5 . 総ページ数 174
	
3.書名 Divided Tokyo-Disparities in living conditions in the city center and the shrinking suburbs.	
1 . 著者名	4.発行年
Tomoko Kubo	2020年
2. 出版社 Springer	5 . 総ページ数 ¹⁷⁴
3 . 書名	
Divided Tokyo-Disparities in Living Conditions in the City Center and the Shrinking Suburbs	
1 . 著者名 Tomoko Kubo and Yoshimichi Yui	4 . 発行年 2019年
2. 出版社	5.総ページ数
Springer	175
3 .書名 The Rise in Vacant Housing in Post-growth Japan: Housing Market, Urban Policy, and Revitalizing	
Aging Cities	

1.著者名 Abe, K., Kubo, T., and Komaki, N. (Rozenblat, C., Pumain, D., and Velasquez, E. eds.)	4 . 発行年 2018年
2. 出版社 Springer Singapore.	5.総ページ数 p.143-163 (全393頁)
3.書名 International and Transnational Perspectives on Urban Systems (Advances in Geographical and Environmental Sciences)	
1 . 著者名 久保倫子(矢ヶ﨑典隆・森島 済・横山 智編) 	4 . 発行年 2018年
2 4454	「
2.出版社 朝倉書店	5.総ページ数 p.114-123(全152頁)
3 . 書名 住の持続性を創造するハウジング . 「シリーズ<地誌トピックス>第三巻 サステイナビリティ 地球と 人類の課題 」	
〔産業財産権〕	I
[その他]	
-	
6 . 研究組織	
氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号) (研究者番号)	備考
7 科研費を使用して開催した国際研究集会	

相手方研究機関

〔国際研究集会〕 計0件

共同研究相手国

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況